



年頭のごあいさつ

## 若手経営者に聞く 「今年の抱負」

P2

モビリティ成果  
報告会のご案内 P4

北東北医療機器展示会 P5

北東北3県域アパレル企業  
ビジネスマッチングフォーラム P6

JFW JAPAN CREATION 2014 P6

いわて商談会 P7

被災事業者等販路開拓支援展示・  
商談会の出展のお知らせ P8

謹  
賀  
新  
年





# 新年の ごあいさつ

あけましておめでとうございます。  
2013年は、久慈市周辺がNHK朝の連続テレビ小説で取り上げられ、流行語も生まれるなど、岩手県が注目された年でありました。本県への観光客数も、平泉の世界遺産登録などもあって順調に伸びているようです。

産業界に目を向けますと、金ケ崎町のトヨタ自動車東日本岩手工場が、関東自動車工業時代から20周年を迎える記念の年となりました。県が中核産業と位置づけている自動車関連産業をはじめとして、本県ものづくり産業の一層の躍進が期待される所です。

スポーツ方面では、プロ野球・東北楽天ゴールデンイーグルスが日本一になり、また昨年末にはグルージャ盛岡が本県初のJリーグチームに参入決定するなど、明るい話題が続きました。

震災の影響は本県にまだ色濃く残っていますが、2014年も、希望に満ちた一年だった、と言えるような年にしていきたいものです。

私どもいわて産業振興センターも、より一層努力してまいります。よろしく願い申し上げます。



公益財団法人  
いわて産業振興センター  
理事長 熊田 淳

# 新春企画 若手経営者に聞く「今年の抱負」

震災復興はもちろん景気回復など「再生」がキーワードの2014年。しかし資材の高騰や4月の消費税引き上げなど、外部環境の厳しさは変わらない。新年を迎え、決意を新たにす企業トップに本年の展望を伺った。

事業採択と  
新事業への道筋。  
技術を核に  
未来価値の創造を

制御盤はじめ各種プラント制御システムの設計・製作・施工という機電事業を柱に、農業分野に関わる環境事業を展開。地域インフラを支える企業として、特に震災以降は沿岸部での復興事業に携わってきました。

円安による資材高や人材不足など外部環境の厳しさに対抗すべく、市場開拓や商品開発に取り組み続けた2013年。陸前高田市でイチゴ高設栽培システムが農水省の実証事業採択を受けるなど、成果が現れてきたところです。さらに研究機関との連携でエネルギー事業への道筋も見え始めました。目指すのは未来の新しい価値づくり。社員一丸で邁進していきます。

**キーワード**  
**「自立と連携」**  
自主性を基本とした仲間作り。そこから、新しい価値が生まれます。



東日本機電開発株式会社  
代表取締役 水戸谷 剛氏  
所在地/盛岡市手代森5-19-10  
電話/019-675-2277  
業種/制御盤などの開発・設計・製作・販売ならびに施工  
URL/http://www.kidenkaiatsu.co.jp/

シフトチェンジの  
風を捉え、  
新分野へも  
果敢にチャレンジ

電子部品等の組立と関連する組立設備の設計製作はじめ高精度の組立治具製作と、それに付随する切削加工まで手がけています。先の震災で市内盛町にあった工場は被災したものの直後の5月には再開、現在地に移転後の昨年は、工場増設に伴い新たな加工機械も導入しました。

業界は電子部品メーカーの海外展開などもあり、構造的な厳しさは変わりません。その一方で首都圏から設備投資に伴う設計製作の仕事が増え、僅かながら「シフトチェンジ」の機運も感じられます。当社としても新分野に参入すべく、研修会へも積極的に参加していきます。

**キーワード**  
**「挑戦」**  
設備製作・機械加工の世界は幅広く、異分野の仕事にも取り組んでいきたい。



株式会社理工電気  
代表取締役 崎山 淳史氏  
所在地/大船渡市赤崎町字諏訪前37-4  
電話/0192-27-1681  
業種/電子部品組立設備の設計・製造・加工  
URL/http://www.best-quality.co.jp/

震災特需は終わり。  
「次」を目指して  
積極的に  
外に出るとき

東北圏内では参入企業の少ない「熱間鍛造」によるボルトの製造・加工が主力事業。切削加工に比べて低コストというメリットに加え、様々な材質や形状のボルトの製造が可能で、セメント工場や製鉄所など大規模工場のプラントに我が社の製品は欠かせない存在となっています。

いわゆる震災特需は2013年春を境に終息し、社長就任2年目の私も為すべきことを探してビジネスマッチングや展示会へ積極参加。接点のなかった関西企業や県内の異業種企業との知遇を得たことは、これからの展開に重要な布石です。本年も積極的に出向き、交流を持つつもりです。

**キーワード**  
**「種まき」**  
様々な業界と交流し、情報を得る。新展開のための準備期間です。



株式会社テツノックス  
代表取締役 古川 雄太氏  
所在地/釜石市甲子町10-497-1  
電話/0193-23-8111  
業種/ボルトの製造・加工  
URL/http://www.fe-nix.co.jp/pc/

技術メリットを生かし、  
沿岸復興のさらなる  
加速に貢献を

システム建築工法を採用した工場・倉庫の設計施工を主力とし、公共工事をはじめ大手メーカーの受注にも対応。2013年は引き続き沿岸復興工事を積極的に手がけてきました。

今年の業界は、震災復興とアベノミクス効果で公共土木・民間建築とも受注は拡大したものの、資材高騰や職人不足で採算が悪化。それでも当社はシステム建築工法のお陰で工期を厳守、沿岸の受注先から大変喜ばれました。本年も受注姿勢は変わりませんが、課題は従業員の疲労等への配慮。作業効率向上や人員のローテーション化、IT技術の積極活用化を進め、事業を遂行していきます。

**キーワード**  
**「世相に浮かれず、安全第一」**  
沿岸復興に取り組むためにも、勤務体制の整備充実は欠かせません。



株式会社小原建設  
専務 小原 学氏  
所在地/北上市村崎野15-312-8  
電話/0197-66-3125  
業種/特定建設業  
URL/http://obara-c.co.jp

岩手生まれの  
酒造好適米で、  
地元で愛される  
酒造りを究める

岩手山麓からの湧水で製造したお酒を地元で味わってほしいと、当社では商品の9割以上を県内出荷。昨年変わらずご愛顧いただき、さらに全国新酒鑑評会で吟醸酒が「金賞」を、東北清酒鑑評会で純米吟醸酒が「優等賞」を受賞することができました。地元へのこだわりが県外でも認められたことは大きな励みです。

本年は「地元」に根ざす」とはどういう事を問う年。既に新しい岩手の酒造好適米「結の香」を使った酒の醸造への挑戦が始まっており、春頃には出荷の予定。山田錦の味わいに迫りながらも、岩手らしい奥ゆかしさのあるお酒になると思います。

**キーワード**  
**「原点回帰」**  
岩手の酒造好適米「結の香」で、岩手の人に愛される酒を作ります。



株式会社わしの尾  
常務 工藤 朋氏  
所在地/八幡平市大更22-158  
電話/0195-76-3211  
業種/日本酒の製造・販売  
URL/http://www.washinoo.co.jp/

地域イノベーション戦略

「いわて環境と人にやさしい次世代モビリティ開発拠点」プロジェクト

平成25年度成果報告会開催

本県では、技術革新と高度人材の育成により、開発から製造までの一環した自動車産業の形成を図り、震災からの復興とものづくりのイノベーション地域の構築を目指しております。

この「いわて環境と人にやさしい次世代モビリティ開発拠点」構想が、国の「地域イノベーション戦略推進地域」として昨年度選定されたことから、産学官連携による研究開発・事業化、高度技術者の養成など、拠点構築に向けた様々な取組みを進めております。

この度、本プロジェクトの今年度の具体的な成果について試作品等の展示やデモンストレーションにより、分かりやすい形式での報告並びに、今後の県内ものづくり企業の皆様との共同開発など産学官連携についての提案をさせていただくことを目的に、「平成25年度 成果報告会」を開催することといたしました。

産学官連携による共同研究に興味をお持ちの県内企業様の来場をお待ちしております。

開催日 平成26年2月17日(月) 午後

会場 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING 4階  
(岩手県盛岡市盛岡駅前北通2-27)

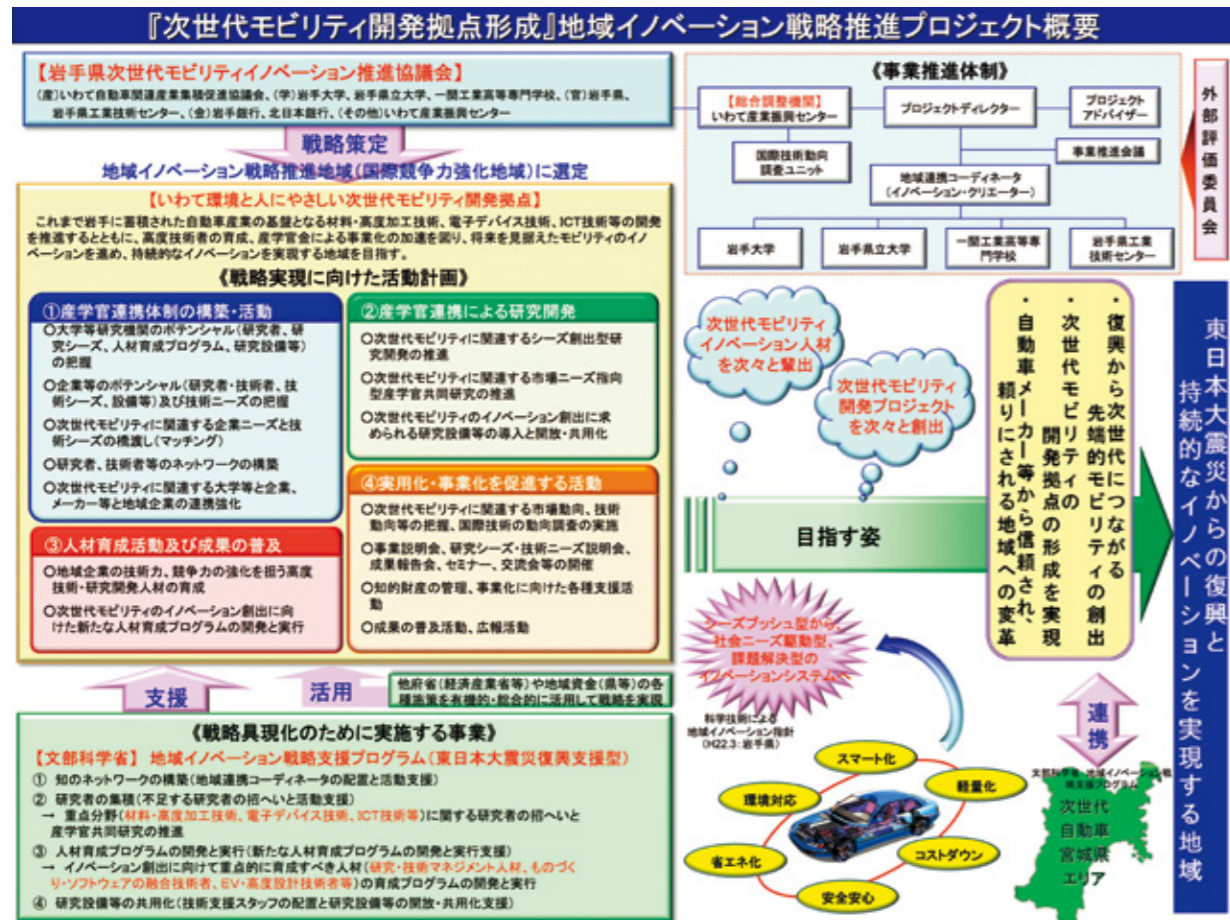
内容 岩手大学、岩手県立大学、一関工業高等専門学校、岩手県工業技術センター、いわて産業振興センターによる成果報告や試作品等の展示、各種設備機器のデモンストレーション、自動車関連企業による講演を実施予定。

交流会 会費4,000円(予定)

参加対象 産学官連携による共同研究に関心を持つ企業関係者、本プロジェクト参画機関(大学、高専、公設試、参画企業)の研究者等

主催 岩手県次世代モビリティイノベーション推進協議会

共催 岩手県、いわて自動車関連産業集積促進協議会、岩手大学、岩手県立大学、一関工業高等専門学校、岩手県工業技術センター、岩手銀行、北日本銀行、いわて産業振興センター



申込先 公益財団法人いわて産業振興センターものづくり振興グループ(担当:村上、工藤) TEL:019-631-3825 (お早めにお申し込みください)

「北東北ものづくり企業医療機器開発・技術展示会2013」

～医機連と北東北企業とのビジネスマッチング会～

11月6日(水)11:00～17:00に青森県、秋田県、岩手県、(公財)21あおり産業総合支援センター、(公財)いわて産業振興センター主催による、「北東北ものづくり企業 医療機器開発・技術展示会2013」～医機連と北東北企業とのビジネスマッチング会～を、東京流通センター(東京都大田区)で開催いたしました。

本展示会は、医療機器産業分野、健康福祉分野等において事業化を目指す北東北3県の企業が一堂に会し、医療機器メーカー等に対し自社の技術等を展示しアピールするものであり、今回は4回目となります。

今年度は、日本医療機器産業連合会(以下「医機連」という)、厚生労働省、経済産業省の後援により開催いたしました。特に、医機連には加盟団体19団体(傘下企業約4,900社)等に対し、開催案内を周知いただくなどの御協力を頂きました。

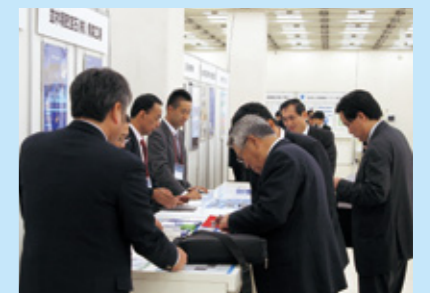
出展者の満足度は、5段階評価で「3.35」でしたが、活発に商談(来場者の1社あたりの面談時間が10～15分と中身の濃い意見交換)が行



われ、名刺交換数462件(11件/社)、有望案件数64件(1.5件/社)を数えました。

なお、当日は事前に配布した出展企業ガイドブックを持参する来場者が多く見受けられたほか、来場できなかった医療機器メーカーが、開催日前・後日に出席企業と商談を数件行ったとの報告も寄せられており、医療機器メーカーの注目度が高かったことがうかがえました。

今後は、有望案件等のフォローアップを積極的に行ってまいります。



◆参加企業の業種内訳

業種名	社数	業種名	社数	業種名	社数
金属加工・放電加工	7	受託開発・製造	7	ソフトウェア	7
電子部品・デバイス	3	機械装置	2	システム	2
特殊表面処理・コーティング	2	ばね	2	基板設計・製作	1
空気浄化	1	検査試薬	1	研磨	1
ゴム	1	樹脂加工	1	接合	1
センサー計測器	1	モータ	1	学術研究機関	1

※医機連(正式名称:日本医療機器産業連合会)保健・医療用の用具、機器、器材、用品等の開発、生産、流通に携わる事業者団体の参加のもと、業界の公正な意見をとりまとめ、その実現を図り業界の発展と国民の健康福祉の増進に活動している団体。



# 北東北3県域 アパレル企業 ビジネスマッチングフォーラム

当センターではこの度、北東北3県のアパレル関連のものづくり企業の交流促進と、首都圏等発注企業との取引の活性化を図るため、標記フォーラムを開催することといたしました。

平成22年度から数えて4回目の開催となり、参加企業数も年々増加しております。自社をアピールする場として、本フォーラムへのご参加をぜひご検討願います。

**開催日** 平成26年2月6日(木) 13:00~18:45(交流懇親会17:15~)

**開催場所** 二戸パークホテル (岩手県二戸市福岡字八幡下69-1 ☎0195-23-5151)

**参加対象** 岩手県、青森県、秋田県のアパレル関連のものづくり企業、首都圏等のアパレル製品製造の発注企業

**開催内容**  
 (1) 受注企業各社による自社紹介(各社1分程度)  
 (2) ビジネスマッチング(個別面談) ※事前に名簿を送付し、マッチング希望を確認します  
 (3) 交流懇親会(出席者全員にご参加をお願いします)  
 (4) 展示コーナー(北東北3県企業がサンプル等製品を展示するコーナーを設置)

**参加料** 北東北3県企業=1名につき5,000円(当日申し受けます) **申込締切日** 平成26年1月10日(金)  
 首都圏発注企業=無料

**主催** 岩手県北広域振興局、(公財)いわて産業振興センター

**共催** 青森県、秋田県、(公財)21あおり産業総合支援センター、(公財)あきた企業活性化センター、  
 三圏域連携懇談会(二戸市、久慈市、八戸市)、県北のものづくり産業ネットワーク、鹿角市、大館市(予定)

**お問い合わせ** (公財)いわて産業振興センター産業支援グループ(担当:高館) TEL:019-631-3823



## 平成25年度 いわて商談会を開催しました

去る11月21日(木)に北上市のホテルシティプラザ北上において、「平成25年度 いわて商談会」を開催いたしました。

「ものづくり企業」( casting, 鉄骨・製缶、機械加工、板金、プレス、樹脂、表面処理、電子機器、金属材料商社等)の商談の場として、新規取引先開拓のきっかけを作っていただくことを目的に開催しているもので、今年で35回目となります。

昨年は盛岡市内で開催しましたが、今回はアンケートにより希望が多かった北上市内で開催し、当初、首都圏からの交通アクセスなどから発注企業の参加が減少するのではないかと心配しましたが、県内はもちろん、首都圏や愛知県、大阪府、三重県から、昨年を16社ほど上回る82社の発注企業が参加するなど本県のものづくり企業に対する関心の高さがうかがえました。

商談会に参加した受注企業は157社で、そのうち県内企業が103社。商談会は午後1時に開始し、1回15分、1社につき最大10回までの指名商談タイムを4時20分まで行い、その後、事前予約なしのフリー商談タイムを5時45分まで行いました。商談件数は延べ800回以上に及び、各社とも真剣に、熱心に商談を行っていました。

終了後には懇親会を開催し、会場内では名刺交換や情報交換が盛んに行われていました。

翌日の22日(金)は、(株)東北佐竹製作所様と谷村電気精機(株)様のご厚意により、工場見学会を開催し、発注企業の担当者23人が参加して、「岩手のものづくり」への理解を深めていただきました。

例年、いわて商談会では、多くの商談が成立しています。今回の商談会に参加して頂きました発注企業、受注企業の皆様へ感謝申し上げますとともに、商談等の進展をご期待いたします。今後も当センターでは、商談の場を設け、企業の皆様に支援してまいります。



# JFW JAPAN CREATION 2014 アパレル総合展示会に出展しました

11月20日から21日まで東京国際フォーラム(東京都千代田区)で開催された「JFW JAPAN CREATION 2014」(主催:一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構)に、当センターで、岩手県共同出展ブースを設け、県北の事業者を中心に岩手県の縫製企業8社の出展支援を行いました。

本展示会は「Premium Textile Japan(テキスタイルの専門展示会)」と併設して行われ、縫製、織物、生地、皮革、服飾資材等、あらゆるジャンルのアパレル関連事業者が集う国内最大級のアパレル総合展示会として位置づけられています。会期中は2日間で国内外から20,000人超の関係者が来場し、大いに賑わいました。

当ブースにおいても、各社が縫製技術をPRするためのオリジナルのサンプル製品を展示しながら盛んに商談が行われ、岩手発の高い技術力と品質を来場者に向けて発信しました。また、国内縫製業界の空洞化が極まる中、このように産官一体となって販路開拓・情報発信に取り組む例は他には無く、業界紙に取り上げられるなど、大きな注目を集めることとなりました。



# 被災事業者等販路開拓支援展示・商談会の出展のお知らせ

東日本大震災により被災した中小事業者等の皆様の受注回復や取引拡大を支援するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構と公益財団法人いわて産業振興センター、岩手県、宮城県、福島県が連携し、東京及び大阪において「食」の展示・商談会を開催いたします。

## 東京会場 第48回 スーパーマーケット・トレードショー-2014 SUPERMARKET TRADE SHOW

開催期間 平成26年2月12日(水)~14日(金)

10:00~18:00(最終日は17:00まで)

会場 東京都江東区 東京ビッグサイト 東館  
(東5ホール 中小機構ブース「東北3県いただきマルシェ」)

岩手県出展者数 63社

詳しくは <http://smts.jp/> をご覧下さい。



## 大阪会場 第11回シーフードショー大阪 第7回アグリフードEXPO

開催期間 平成26年2月20日(木)~21日(金)

10:00~17:00(最終日は16:00まで)

会場 大阪市住之江区 ATCホール(アジア太平洋トレードセンター内)  
(Cホール 中小機構ブース「東北3県いただきマルシェ」)

岩手県出展者数 39社

詳しくは <http://www.exhibitiontech.com/seafood/>  
<http://www.exhibitiontech.com/afx/> をご覧下さい。



写真は昨年度のスーパーマーケット・トレードショー出展の様子

### 出展社リスト (予定 12/17現在)

企業名	所在地	業種	東京	大阪	企業名	所在地	業種	東京	大阪
株式会社アーク	一関市	農産加工	●		株式会社越戸商店	普代村	水産加工	●	●
株式会社青三	紫波町	農産加工	●		古須賀商店	宮古市	水産加工	●	
赤武酒造株式会社	盛岡市	農産加工	●	●	有限会社コタニ	大船渡市	水産加工	●	●
株式会社浅沼醤油店	盛岡市	みそ・醤油	●		株式会社五箇丸水産	山田町	水産加工	●	●
合名会社吾妻酒造店	紫波町	農産加工	●	●	有限会社近藤商店	釜石市	水産加工	●	
株式会社あんしん生活	陸前高田市	水産加工		●	株式会社佐幸本店	久慈市	農産加工	●	●
岩手県産株式会社	矢巾町	その他	●	●	佐々長醸造株式会社	花巻市	みそ・醤油	●	
岩手銘産株式会社	奥州市	酒類	●		佐藤ぶどう園	花巻市	農産加工	●	
株式会社浦嶋商店	大船渡市	水産加工	●		合同会社サネバナ本舗	宮古市	水産加工	●	
及川冷蔵株式会社	大船渡市	水産加工		●	株式会社更木ふるさと興社	北上市	農産加工	●	
有限会社O・B・Fのだ	久慈市	水産加工	●		有限会社沢菊	久慈市	菓子	●	●
株式会社小山製麺	奥州市	農産加工	●		さんりく工房株式会社	釜石市	水産加工	●	●
株式会社回進堂	奥州市	菓子	●		有限会社志賀煎餅	二戸市	農産加工	●	●
株式会社兼平製麺所	盛岡市	農産加工	●		株式会社松栄堂	一関市	農産加工	●	●
鎌田水産株式会社	大船渡市	水産加工	●		酔仙酒造株式会社	大船渡市	酒類	●	
株式会社亀屋	花巻市	穀類	●		有限会社すがた	宮古市	菓子	●	
株式会社川喜	釜石市	農産加工	●		株式会社鈴清食品	一関市	農産加工	●	
株式会社門崎	一関市	食肉加工	●	●	世嫡の酒造株式会社	一関市	酒類	●	
喜久盛酒造株式会社	北上市	酒類	●	●	株式会社千秋堂	盛岡市	菓子	●	●
農業生産法人きのこのSATO株式会社	陸前高田市	農林業	●		有限会社総合農舎山形村	久慈市	農産加工	●	
有限会社木村商店	山田町	水産加工	●	●	双日食料水産株式会社	釜石市	水産加工	●	
久慈ファーム有限会社	二戸市	農林業	●		有限会社高善商店	奥州市	農産加工	●	●
株式会社黒川食品	花巻市	農産加工	●		合同会社33(トントロフ)	盛岡市	食肉加工	●	
桑畑再生組合	二戸市	農産加工	●	●	株式会社長根商店	洋野町	農産加工	●	
賢治最中本舗(資)末廣	花巻市	農産加工	●		株式会社中野製麺	盛岡市	その他	●	●
ゴウちゃんのココロ屋	盛岡市	農産加工	●	●	有限会社梨忠商店	洋野町	水産加工	●	●
株式会社宏八屋	洋野町	水産加工	●	●	南部鮭加工研究会	宮古市	水産加工	●	
株式会社国洋	大船渡市	水産加工	●		株式会社日進堂	宮古市	菓子、パン	●	

企業名	所在地	業種	東京	大阪
二戸市ふるさと振興株式会社	二戸市	その他	●	
なにやと物産センター	二戸市	その他	●	
株式会社びはんコーポレーション	山田町	水産加工	●	●
株式会社ひろの屋	洋野町	水産加工	●	●
フードパック株式会社	宮古市	水産加工	●	●
有限会社藤原アイスクリーム工場	盛岡市	農産加工	●	●
北緯四十度のまち株式会社	岩手町	その他	●	●
株式会社北斗	花巻市	その他	●	●
株式会社ママ食品	花巻市	農産加工	●	
有限会社まるき水産	山田町	水産加工	●	●
株式会社水沢米菓	奥州市	農産加工	●	●
六串商店	大槌町	海産物	●	
株式会社武蔵野フーズ	大船渡市	水産加工	●	●
めんこい製菓有限会社	奥州市	菓子	●	●
株式会社八木澤商店	陸前高田市	みそ・醤油	●	
ヤマサン株式会社 三浦商店	洋野町	水産加工	●	
株式会社山田の牡蠣くん	山田町	水産加工	●	●
陸前高田地域振興株式会社	陸前高田市	水産加工	●	●
両磐酒造株式会社	一関市	酒類	●	

お問い合わせ 産業支援グループ 伊藤利光 TEL.019-631-3824 FAX019-631-3830

(公財)いわて産業振興センター広報誌  
**産業情報いわて**  
2014年1月10日(毎月10日発行)

■発行/公益財団法人いわて産業振興センター  
〒020-0857 盛岡市北飯岡2丁目4-26(岩手県先端科学技術研究センター2F)  
TEL.019(631)3823  
E-mail joho@joho-iwate.or.jp URL <http://www.joho-iwate.or.jp/>  
■編集印刷/川嶋印刷株式会社



この冊子は地球に優しいベジタブルオイルインクを使用しています。